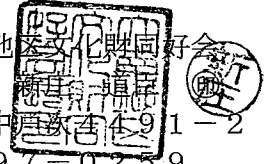


平成31年 2月13日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

団体名 大分市大南地区文化財同好会
 代表者名 会長
 所在地 大分市大字中里4-9-1-2
 電話 097-597-0259



あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 大南地区文化財等保存及び継承事業

2. 事業の概要 大南地区では、多くの歴史や文化財・史跡・民俗資料・名勝等があり、これらを調査研究し、地域住民や地区外からの来訪者を対象に、講演会や史跡等の案内、機関誌「落穂」の発刊、文化財の清掃作業等に取り組み、先人たちが残した貴重な文化財の維持、保存を図るとともに若い世代や次世代に調査資料等を引き継ぎ、故郷を愛する精神を育て、地域の活性化に繋げる。

3. 事業費 290,000円

4. 交付申請額 170,000円

5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。
 ※注意 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類
 - (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
 - (2) 事業計画書(様式2)
 - (3) 収支予算書(様式3)
 - (4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
 - (5) 誓約書(様式5)
 - (6) 活動目標設定書(様式6)
 - (7) 規約、会則、定款等の写し
 - (8) その他市長が必要と認める書類

(i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
 (ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) おおいたしだいなんちくぶんかざいどうこうかい 大分市大南地区文化財同好会				
事 務 所 の 所 在 地	〒879-7761 大分市大字中戸次4491-2				
	電話	097-597-0259	FAX	097-597-6605	
代 表 者 氏 名	(ふりがな) しんじょう みちおみ 新庄 道臣				
連絡責任者 ※ この申請について 問い合わせをした ときに対応できる方	(氏名)	[REDACTED]		携帯	[REDACTED]
	(住所)	[REDACTED]		FAX	[REDACTED]
	(電話)	[REDACTED]		E-mail	
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	6	その他の 分野	2・3	
設立年月日	昭和39年6月1日		会報等の発行	有 (年1回発行) ・ 無	
ホームページ	大野川合戦まつりにリンク 予定		E-mail	無	
主な活動地域	大南地区 (戸次校区・判田校区・竹中校区・吉野校区)				
団体の活動目的 ※ 団体の活動 目的を簡潔明 瞭に記入して ください。	大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査研究し、講演活動や広報活動により小中高生や地域住民及び大分市民に情報発信し、若い世代に受け継ぎ青少年に夢を与えるとともに顕彰・保存・継承することを目的に事業を展開している。				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名		実施回数	参加者数
	26年度	「落穂」第80号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内		18回	565名
	27年度	「落穂」第81号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内		13回	414名
	28年度	「落穂」第82号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内		17回	642名
	29年度	「落穂」第83号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内		16回	716名
	30年度	「落穂」第84号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内		15回	689名
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助 (委託) 元	補助事業名	金額	
	30年度	大分市	1%応援事業	165,000円	
				円	
				円	

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予 算 額 (千円)
1%応援事業補助対象 事業を記載 大南地区文化財 等保存及び継承 事業	地域・市民を対象 に地域の歴史を 学ぶ勉強会・体験 学習の開催	6月 10月 2月	大南公民館 <small>大南街づくりセンター</small>	150人	3	30
	ウォーキング大会及び観光客の 説明案内	年間を通じ て	大南地区内 の史跡	400人	6	20
	機関誌「落穂」85 号発刊及びリー フレットの作成	6月、7月 8月、9月	大南市民センター 大南公民館 大南地区他	150人	4	100
	機関誌「落穂」第 60号～84号をCD 保存	6月～9月	大南公民館他	6人	2	60
	史跡等の清掃、草 刈り整備	6月 11月	鶴賀城他	40人	4	20
	まつり開催時来 訪者に「戸次川の 合戦」の史実等の 説明	11月の第2 土曜日	大野川合戦 まつり会場	不特定多数	1 随時対応	60
小計					20(a)	290(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予算額 (千円)
会員交流事業	研修や例会等 で会員の相互 研鑽を図る	6月、9月 2月	大南市民セ ンター、大 南公民館	120人	3	0
小計					3(b)	0(d)

合計	(a)+(b) 23	(c)+(d) 290
----	---------------	----------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b) 87%(A)	(c)/(c)+(d) 100%(B)
---	-----------------------	------------------------

全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 × 100 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	94%
---	-----

事業計画書

事業の名称	大南地区文化財等保存及び継承事業	
事業内容	主な対象者	大南地区内外の大分市民、国会図書館、県市図書館
	内容	○大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査研究し、機関誌「落穂」85号予定掲載発刊し情報発信 ○県内外から訪れた方々に史跡等の案内を年間通じて行う。 ○小中高生や会員等に講演や研修会を実施、若い世代に受け継ぎ青少年に夢を与えると同時に顕彰・保存・継承することを目的に事業を展開している。
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月)	内容 5月 平成31年度役員会機関誌「落穂」研修部会及び調査部会 6月 機関誌「落穂85号」原稿募集 〃 鶴賀城跡・鏡城跡の清掃、草刈り活動 7月 第1回機関誌「落穂」編集会議 8月 戸次小学校生と対象に地域の歴史を学ぶ学習会 〃 第2回機関誌「落穂」編集会議 〃 役員会及び第3回機関誌「落穂」編集部会 9月 平成31年度 総会・講演会 機関誌「落穂」の発刊、配布 10月 大南公民館主催の大南地区の小学生を対象にした体験学習行事の一環で歴史学習を実施予定。 11月 鶴賀城・鏡城跡・合戦まつり会場等の清掃、草刈り活動 大野川合戦まつりでの「戸次川の合戦」のガイダンス 12月 国会図書館、県市図書館への機関誌「落穂」の寄与 2月 歴史講演会を予定 ※年間を通じて 会員による文化財・史跡の調査及び保存等を行う。 大野川合戦まつりの開催により「戸次川の合戦」の古戦場跡などを県内外から史跡巡りがあり案内や説明を行う。
広報計画・方法	※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。 機関誌「落穂」を会員・関係機関への配布、新聞・インターネットでの情報発信。大野川合戦まつりでのガイダンス時の広報。	
新規事業、継続事業の別	※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	
見込まれる効果 ※ 地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか、簡潔明瞭に記入してください。	①大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査研究し、機関誌「落穂」に記録することにより後世に継承することができる。 ②地域住民に文化財等の保護を図ることができる。 ③小中学生に地域の文化財等の大切さを教え、郷土愛を育てることができる。 ④県内外の来訪者に史跡等の案内をすることにより、地域の活性化に繋がる。	

収支予算書

事業の名称： 大南地区文化財等保存及び継承事業

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	170,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	100,000	50人分
事業収入	20,000	「落穂」販売
その他		
合計	290,000	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	10,000	講師謝金 (県外1名)
旅費	10,000	講師招聘旅費 (九州1名)
消耗品費	15,000	コピー用紙、文具類、清掃道具他
燃料費	7,000	草刈り機燃料費 (史跡周辺整備)
食糧費	13,000	草刈り業務お茶代
印刷製本費	100,000	第85号「落穂」発刊
通信運搬費	5,000	切手・ハガキ代
広告料		
保険料		
手数料・委託費	100,000	資料等パネル作成委託、「落穂」第60号～84号までのCD保存委託、送料手数料等
使用料・賃借料		
原材料費		
備品購入費	30,000	テント用風防幕、テーブル、椅子
合計	290,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。